

朝晩の寒さはまだまだ厳しいものの、庭に咲く白梅の小さなつぼみのふくらみに、待ちかねた春の気配を感じる季節となりました。

さて、『令和』4年の寅年が始まりましたが、新型コロナウイルス感染症との新たな闘いが続く毎日です。オンライン授業など、新しい生活様式を考え、実践する必要性が、ますます高まっています。皆さんは、家で過ごす時間も増えていると思います。そこで、以前より少しでも多く、読書をしてみませんか。今話題の本を是非読んでみませんか。特に3年生の皆さんは、卒業前の貴重な時間を、有意義に過ごしましょう。また、1・2年生の皆さんにとっても、自分の進路実現に向けて、勉強や部活動はもちろんのこと、読書で自己啓発をしましょう。ストーブが設置された暖かい図書室で本を読みましょう。



★★★★★★ 3年生図書委員からオススメ本を紹介します★★★★★★

【すべて図書室にあります】

書名	作者名	出版社名	オススメのポイント
神々の山嶺 上	夢枕 漠	集英社文庫	・山の荘厳さ、山へ登る理由、一つのカメラをきっかけに、一人の登山家の挑戦を追う山岳物語です。
告白	湊 かなえ	双葉文庫	・学校で起きた事件を、いろいろな登場人物が、いろいろな目線に立って描かれているところが、オススメです。
こうして誰もいなくなった	有栖川 有栖	角川書店	・一話一話が短くて、読み易い。ファンタジーやホラーが好きな人におすすめです。
魔女の家	ふみー	KADOKAWA	・人気ホラーゲーム「魔女の家」です。主人公が、魔女になるまでの物語で、とても面白い本です。



『大切な人は今もそこにいる』 ひびきあう賢治と東日本大震災

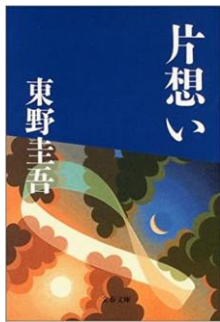
大切な人は今もそこにいる



千葉 望 理論社

大事な人を失う、それはいったいどういうことなのか。たとえ、一人の死であっても、家族や恋人、友人にとってはかけがえのない人を失うことになるのです。この物語は陸前高田と東京を舞台として展開されます。2022年3月11日で、東日本大震災から11年を迎え、被災地の人々の苦悩や復興への希望に寄り添う内容です。

☆☆☆☆図書委員が選んだSDGsに関する本の紹介☆☆☆☆



○2年2組 図書委員より
『片想い』 東野 圭吾 文春文庫
(オススメポイント)

「ジェンダー平等を実現しよう」に関する本

体の性別と、心の性とは一体何なのか考えさせられる物語であるだけでなく、友情についても描かれています。ミステリー作品ですが、いろいろ考えさせられる内容です。みなさん、是非読んで下さい。

「朝の読書」について

来月、朝の読書週間があります。登校後、自分の席で本を読み始めましょう。朝のひと時、静かに読書に親しみ、落ち着いた穏やかな気持ちで1日をスタートさせましょう。

1 期 間 令和4年2月7日(月)～2月10日(木)

8:40～8:50

2 方 法 10分間、好きな本を静かに読み進めます。

(ただし、漫画や教科書、参考書はNGです。)

○読みたい本を、必ず用意しておいてください。

○学級文庫(図書委員お薦めの本)も準備しています。

是非利用してください。

